

まつどミュージアム

No.10 2001年(平成13年)10月



企画展 **中世の東葛飾**
～いのり・くらしまつりごと～

<開催期間>10月6日(土)～11月25日(日)

古文書や古記録類、石造物・陶磁器・経典・絵図等のさまざまな中世資料から、政治領域としての東葛飾や当時の人々の生活史を明らかにします。

ただいま資料整理進行中!

市立博物館では現在、いくつかのまとまった資料を整理しています。ここでは「杉山コレクション」「下駄職人道具」と仮に名前をつけた資料についてご紹介しましょう。

「杉山コレクション」は、杉山輝典さんが多年にわたって収集された郷土玩具です。総数は約2,300点で、日本全国の郷土玩具を網羅的に集めています。

一方の「下駄職人道具」は、旧・松戸町で下駄屋さんをされていた片山興吉さんと稲垣初枝さんからご寄贈いただいたもので、下駄をつくるための道具類一式です。総数は約200点あります。ひとつの下駄ができるまでにはいくつもの工程があり、さまざまな道具が使われています。下駄職人ならではの面白い形をした刃物もあり、仕事を進める上での工夫のあとがしのべられます。

数量が多いので資料整理には時間がかかりますが、これらふたつの資料群は平成14年度以降の館蔵資料展で順次紹介していく予定です。



下駄職人道具の一部



郷土玩具に資料番号を記入する

市内の歴史博物館をご紹介します

下総史料館 (TEL 047-392-2466)

湯浅源代治氏が採集した考古資料を中心に展示しています。

休館日 月曜日 12月29日～1月5日

開館時間 午前9時～午後4時

住所 松戸市紙巻911

観覧料 一般100円 小・中学生50円

新松戸郷土資料館 (TEL 047-344-1909)

新松戸の土地と人の歴史をテーマにした博物館です。

休館日 月・火曜日 12月28日～1月7日

開館時間 午前10時～午後4時 (入館は午後3時30分まで)

住所 松戸市新松戸3-27

観覧料 無料

戸定歴史館 (TEL 047-362-2050)

松戸徳川家ゆかりの品々を展示しています。

休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日)

12月28日～1月4日 展示替期間

開館時間 午前9時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

住所 松戸市松戸714-1

観覧料 一般240円 高・大生150円 小・中学生80円

マスコット・キャラクター 誕生しました



松戸市立博物館のマスコット・キャラクターができました。このキャラクターは、市内在住の似内真知子さんに、縄文時代の子供をイメージして描いていただきました。

博物館の記念スタンプやメモ帳に登場しています。

まもなく名前が決まります。

◆ミュージアムショップからのお知らせ◆

「手作り縄文土器」・「土鈴づくりセット」・「メモ帳」などオリジナルグッズが新しく加りました。縄文土器といわれるほど造形の多い松戸にもんだすオリジナルグッズです。

当館でしか手に入らない品々ばかりですので、ぜひ一度ミュージアムショップにお立ち寄り下さい。このほか、企画展・特別展図録やかわいい埴輪キーホルダー、火起こしセット、絵はがきなど取り揃えてお待ちしております。



★マスコットキャラクター付メモ帳

手作り縄文土器▶

ハイビジョン 上映予定

上映開始時間

【平日/①13:15 ②15:15
土日祝/①11:00 ②13:15 ③15:15】

観覧無料

*場所/講堂

*都合により予定を変更する場合があります

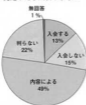
平成 13 年	10月	故宮 至宝が語る中華五千年	第10集 亡国の文人たち～元	60分間
	11月		第11集 紫禁城風雲録～明	
	12月		第12集 最後の王朝～清	
平成 14 年	1月	日本美再発見	歴の中の時季～京都・磐石料理	30分間
	2月		はやりすたりの徒然に～加賀友禅・誕生秘話	
	3月		赤への憧憬～有田・柿右衛門の挑戦	

お問い合わせは ☎047-384-8272

「(仮称)博物館友の会」のアンケート調査結果がまとまりました

平成14年度発足予定の「博物館友の会」(仮称)について、多くの方々のご意見をうかがい、参考にさせていただくために、今年のゴールデンウィークにアンケート調査を館内でおこないました。325人の方々にご協力いただきましたアンケート調査の結果がまとまりましたのでお知らせします。

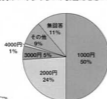
友の会が発足したら入会しますか



友の会の運営に参加したいと思いますか



会費はいくらぐらいが妥当だと思いますか



友の会に何を望みますか



ご来館をお待ちしています

行事予定

展示予定

月	日(曜)	内	容
7	7(日)	松戸の自然を語る	③「クモの話」 講師：小野原嗣氏(国立科学博物館)
	14(日)	*①は9/24、②は9/30に開催しました	④「フナの話」 講師：澁川浩一氏(国立科学博物館)
10	21(日)	体験教室「縄文土器をつくる」<全5回> 10/21(日)、27(土)、28(日)、11/4(日)、18(日)	講師：河野重義氏(あるき野古文化財審議委員)
	28(日)	特別講演会	①「出土陶磁器が語る戦国時代の東国 ～その文化と商品流通～」 講師：小野正毅氏(国立歴史民俗博物館)
		②「中世の東葛飾 ～いのり・くらしまつりごと～」	講師：中山文人(本館学芸員)
11	11(日)		③「江戸川流域の板碑文化 ～戦国時代を中心に～」 講師：野口達郎氏(東国文化研究会)
	23(金)	講演会「松戸の歴史を語る～縄文・弥生時代の漁獲民～」	講師：山浦 清氏(立教大学教授)
	25(日)	館長講演会 「考古学を考える(4)」	講師：岩崎卓也(本館館長)
12	1(土)	映像でみる歴史と文化 「20世紀 世界の記録 第3部」 12/1～23までの土曜と12/24(休) *第1部は4月、第2部は8月に開催しました	
	2(日)	館内公開② *①は4月に開催しました	
1	27(日)	館長講演会 「考古学を考える(5)」	講師：岩崎卓也(本館館長)
2	3(日)	自然史講座Ⅱ「魚のつくり～透明化・二重染色法による骨の観察～」 2/3(日)、10(日)、17(日) *1は5月に開催しました	講師：澁川浩一氏(国立科学博物館)
	10(日)	考古学特講 「考古学の方法」<全4回> 2/10、28、3/10、24いずれも(日)	講師：松尾昌彦(本館学芸員)
	17(日)	学芸員連続講演会 ①「松岡壽の留学体験」	講師：森 仁史(社会教育課美術部学芸部長)
3	23(土)	松戸地域民俗学講座 <全5回> 2/23、3/9、23、4/6、20 いずれも(土)	講師：青木俊也(本館学芸員)
	24(日)		②「台湾総督府文書の調査」 講師：松本一朗(本館学芸員)
	3(日)	学芸員連続講演会	③「縄文時代の燃糸文土器」 講師：峰村 真(社会教育課文化財係)
3	10(日)		④「室町時代の相馬御厨(みくりや)」 講師：中山文人(本館学芸員)
	24(日)	館長講演会 「考古学を考える(6)」	講師：岩崎卓也(本館館長)
	28(木)	中世の資料を読む <全6回> 3/28～6/6の隔週本曜日	講師：中山文人(本館学芸員)
通年	江戸時代旅装束試着体験	毎月第1日曜日①13:00～②14:00～③15:00～④16:00～	
	ガイドツアー(常設展示解説)	毎日①10:00～②14:00～	
	学芸員による展示スポット解説	毎週日曜日 14:30～14:50	

企画展

10/6(土)
～11/25(日)「中世の東葛飾
～565～645(西暦)～」

学習資料展

1/16(水)
～3/31(日)「教科書のなかの
道具さへくへん」

利用案内

- ★開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
★休館日 月曜日(ただし祝・休日にあたる時はその翌日)
館内整理日(毎月第4金曜日)
年末年始(12月28日～1月4日)

まつどミュージアム No.10

発行日 2001年(平成13年)10月1日
編集・発行 松戸市立博物館
〒270-2252 千葉県松戸市千駄塚671
☎047-384-8181

★観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般	300円	240円
高校生・大学生	150円	100円
小学生・中学生	100円	60円

- *小学生未満及び市内在住の70才以上の方は無料です。
*第2・4土曜日は小学生は無料です。
*企画展・特別展等は別料金をいただくことがあります。

★交通

新京成線八柱駅、深武蔵野線新八柱駅下車
新京成バス小金原団地循環バス「公園中央口」下車

★ホームページ

http://www.intership.ne.jp/~kyouiku/m_muse/